

令和3年(2021年)12月9日(木曜日)

ご当地米「ゆめみしま」試食 GW三島 住民や大学生 意見出し合う



三島市のNPO法人の事務所で開催した。地元住民に加えて子どもや大学生も参加し、食味や最適な水加減の炊き具合などについて意見を述べた。

発売に合わせて開かれたゆめみしまの試食会。三島市

粒が大きく、滑らかな口当たりが特徴のゆめみしまは、日本たばこ産業(JTI)植物イノベーションセンター(磐田市)が開発した品種「いわたり1号」を、三島が誇る源兵衛川の清流で育てた。試食会では松本、梅名の地区別に収穫した米や玄米の食べ比べなども行い、「丼物に合うのでは」「粒が感じられて食べ応えがある」などの声が上がった。

ゆめみしまはGW三島の事務所や地元の一部スーパーで売り出すほか、学校給食向けの出荷を検討している。税込み価格は2キ1100円、5キ2700円。